

校長だより

1・2月号

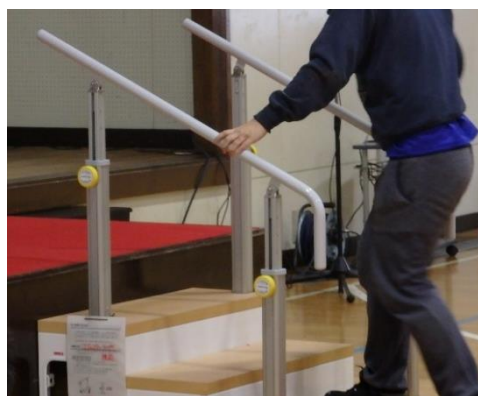
『チーム鶴見としての評価に感謝』

学校では、今年度のまとめの学習とともに、来週に迫った卒業式の諸準備を進めております。

先日、保護者向けの学校評価アンケートを実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。質問項目として、教育実践全般、教材教具、施設設備、進路・相談支援、安全管理、情報発信等 19 項目を設定いたしました。回答のうち、新規の 2 項目を除き、すべての項目で肯定的な評価が昨年度より 1%~17% 向上し、12 項目で 93% 以上、そのうち「登校させたい学校」が 97.7%、総合評価として 95.6% の高い評価をいただきました。

これは、すでに校長だよりでお知らせしている通り、「チーム鶴見」として保護者の皆様、地域の皆様、後援会の皆様に、教育環境や施設設備の充実等に多大なるご支援とご協力をいただきながら、実践を行ってきた結果の評価と受け止めております。

様々な制約のある公立学校において、時には関係者の皆様に汗を流していただき、また職員に励ましのお言葉や財政的なバックアップをいただいた結果の実践が、高い評価に繋がっているものと強く感じております。



一方、「校内環境」、「ICT機器の活用」においては 70% 以下の評価となり、引き続き施設設備面での充実・工夫改善が必要なことが示されました。このご指摘を真摯に受け止め、関係者の皆様にご助言、ご支援をいただきながら、さらに工夫改善に努めて参ります。

1 年間、保護者の皆様、地域の皆様、後援会の皆様に、「チーム鶴見」として教育実践へのご理解・ご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。



校長 井出和夫